

げきじょう 尼崎子

2013.6.1
第211号

尼崎子ども劇場
尼崎市南塚口町
1丁目6-9 3F
TEL.06-6427-6014

<http://www.kodomoamageki.info/>

ama-geki@hyogo.email.ne.jp



ホームページがリニューアルします!!



こどもげきじょう
について

みる

イベント

けいじばん

かいいんページ

かいいんになる

お楽しみに!
お友達にも
教えてね(^-)-☆

おいでよ! たのしいたいけんいっばいしよう



尼崎子ども劇場 since 1985



6月 会員数
低学年 89人
高学年 111人
合計 200人
支援会員 16人



尼崎子ども劇場

TEL. **06-6427-6014**

尼崎市南塚口町 1-6-9 塚口ビル 3F
土・日・水休 11:00~16:00

お問い合わせはこちらから



5月 会員数
低学年 85人
高学年 113人
合計 198人

次は...

第201回 幼児・低学年舞台鑑賞例会
9月23日(月・祝)
ピッコロシアター・中ホール

ほわわかんたー

加藤K子 高橋まみ ながたひとし (なびた)

わくわく おもしろ音楽シアター

1部 落書き会

しかけ絵本から 読む絵本

みんなが こんなの

いる人なまがら

おもしろおがし

ブンチャカキキキキキ

2部 キッチン人形劇場

なべつかみが... せいろが... あつという間に...

三びきのこぶた

に登場!!

てるぼうの 第7・8回 運営委員会報告



梅雨空を吹き飛ばし
たくさんの笑顔が
集まりますように

いよいよ『ピノキオ』

200回目の舞台鑑賞をお祝いしようと、1年かけて
いろんなことにとりくんできました。

☆スタンプラリー～ピノキオスタンプを何個集められましたか？
ステキな景品用意しました。(1個でもありま～す)

☆ピノキオアピールのためのいろいろグッズづくり

～ピノキオ&こおろぎマスコット、ピノキオ等身大人形、ぱたぱた絵合わせ

☆ピノキオカーニバル(4/20)では一般の方に舞台でもアピール！

～巨大ビー玉迷路や巨大くじらオブジェの飾り付けなど子どもたちが活躍。

☆元会員や青年OBへの声掛け などなど

みんなの力がひとつになって…このお便りがとどくころには、
きっとみんな笑顔！

- 第7回 (5/9) 第8回 (5/22)
- ・ピノキオの準備・担当のつめ、入会、チケットの動きなど
- ・これからの行事や舞台鑑賞作品
- ・ピノキオ後のすすめ方について



ピノキオを機会にうれしい新入会。
驚くことに子どもの頃に劇場経験
がある人ばかり。劇場がまた
タネは育ってますね。

☆事務局ニュース6月
号はお休みします。
号外で『ピノキオ』
特別号を発行
します。



0・1・2・3歳
みんなで子育てプロジェクト

おかいものごっこをしよう!

6月17日(月) 10:30～11:30

あまがさき阪神 (COCOE) 2階
ダンススタジオ (JR 尼崎駅北側・空中デッキ直通)

★対象：0・1・2・3歳中心・先着 20組

★参加費：おやこ1組 100円



ペットボトルでマイバック(買物かご)を
つくって、さあ♪おかいものに出発!
やさしい、くだもの、おさかな、ケーキ…
なにを買おうかな?
楽しい絵本のよみきかせもあるよ♥



★事前に申し込みが必要
★定員あり
すぐに申し込んでね!

第27回 ◎ 高学年キャンプ

青年ブロック
企画

日 : 8月3日(土)、4日(日)

Comoon!!!

場 所 : 伊丹市立野外活動センター カモーン!!!
〒669-1412 三田市本園字南下1266-10
TEL. 079-569-1292 FAX. 079-569-0791

参 加 費 : [会員] 5000円
[会員外] プラス 500円(保険代)

交流会&説明会 : 6月30日(日) ※小学生は親同伴
中央公民館 10:30~15:00

【持って来てね!】

- ・アルミ缶(350ml X 2コ) ・缶切り ・カッター
- ・牛乳パック(1リットル X 3コ) ・軍手 ・ハサミ

申し込みの締め切り : 第1次→6/16(日)
2次→7/7(日)

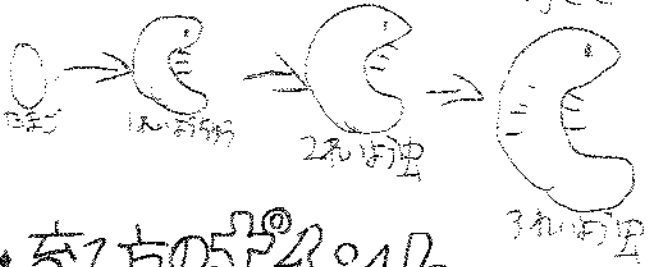
事務所 ☎ fax: 6427-6014

みんなでお楽しみます!
お昼ごはんもつくります!
行かないままおきている子は
まずこれに参加!!!

キャンドルファイヤーや
きもだめし、川遊びなどしたり。
色んなことするよー!
いっしょに楽しもうー!

カブ・クワ日記

ぼくは、今年の夏に取りに行ったカブト虫がこうびして
大きくなったので今大切に育てています。

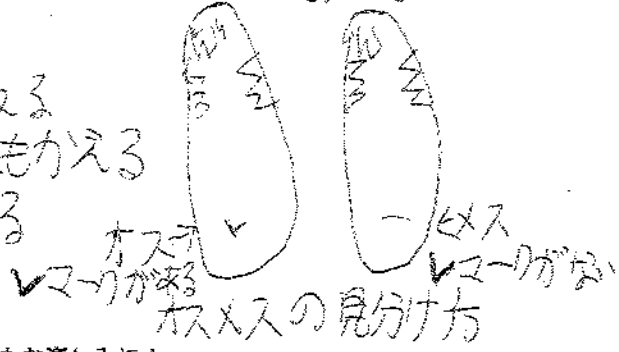


気づいたこと
見るたびに大きくなって
いる姿が見える。
よう虫が大きくなること
にみんなも大きくなった



育て方のポイント

- ①土に水分をふくませる
- ②1ヶ月ごとにふんを取る
- ③土を食べて大きくなるので土をかえる
- ④さめる時は軍手をきる



(4)

いちご狩りに行こう!



5月12日(日)

【参加者】

子ども 20人

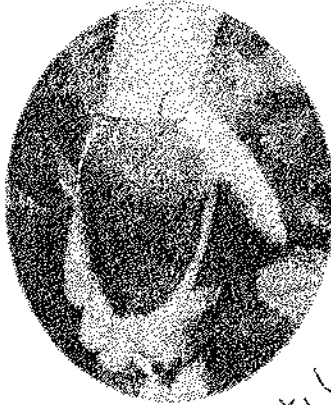
おとな 18人

昨年好評だったいちご狩りに、今年も行ってきました！
当初の予報では雨でしたが、当日はとってもきもちのよい快晴。
30分間の食べ放題で、時間ぎりぎりまでみんな必死に食べて
いました。

大きくてあまいいちごを
おなかいっぱい食べたよ！



「イチゴはちみずでおいしい甘酸っぱさで美味しかったよ」
ハイキングが新しく、友達に会った子と一緒に遊んで楽しかったです」
杉本海音(小6)



おもしろかったです
さらいあやと(小5)

床のいちごがりぞとで楽しかったです。
いちごがとて大きくてびっくりしました。新しい
できた友達と山のぼりをしておいたらお弁当
を食べました。川にいたがえるまつかはえたりして
遊びました。また行きたいです。

岩崎 奏(小5)

大きいいちごが外に出てきました。
さらいあやと(小5)

61個も食べたー！&くらぐらしていた
歯も抜けたー！！ (寺田拓史 小4)

いちごがりにいきました。
いちごあまかったです。
大きいのをいっぱい食べました。
20こくらいたべました。
たのしかったです。

平尾 瑠菜(小2)



いちごはきなのていっぱい
食べました。おいしかったです。
たであ

おおくほわかな(小1)



子どもにはやっぱり体験だ
～深く痛感！ (母)

いちご狩りの後は
みんなで西谷の森公園の展望台まで登りました。
運動した後のお弁当もとってもおいしかったよ。





“ロータリー子どもの家” 主催
ファミリーキャンプ

5月18日(土)・19日(日)
赤穂市立野外活動センター

湊川神社(郷)に集合して、バスで赤穂の野外活動センターへ。
昼食後、磯遊びや海岸散策、潮干狩りをして“海の生き物”を
つかまえました。それを夕食の時にいただきました。
翌日は雨で、室内でのゲームやうどん作りなどを楽しみました。

“カメノテ”という海の生き物を
初めて知り、初めて食べました。
色々な体験ができて、とても楽し
く貴重な時間でした。

平尾

うみのかいがたくさ
とれました。おもしろ
かったなあ



おおくぼ わかな



うみで貝をひろいました
100こくらひひろいました
リーダーとひろいました
男のリーダーがうみでたこ
こかくらひとかがひろってきま
たのしかった。

ひらおるな

獲れたてのタコやカメノテ、
ワカメなどを堪能できて幸せ♥
海に入ったり、岩を登ったりと
子どもたちもいい体験ができた
と思います。

大久保

宮城県南三陸町被災地ツアー

2013年4月26日~27日

秋田で暮らす次男一家に会いに行くのに、いつも一泊遠回りして
旅行を兼ねて行っている。今回は初めてビーチを利用して、運航を
4月に再開した仙台廻りで秋田に行くことにした。被災地を回って
行きだかったので一泊で行ける所をパソコンで探し、このツアーを
見つけた。南三陸町のホテル観洋がツアーを企画し、仙台からも片
道2時間の無料シャトルバスを出している。ホテルの前は静かな海<線路をはずした南三陸線>
が広がり、露天風呂から朝日も眺められる。少し高台に建っているのに津波は2階まで来たそう
で、ホテルの従業員が語り部となってバスから見える景色を、実体験を交えてお話しされるので胸
にせまってきます。

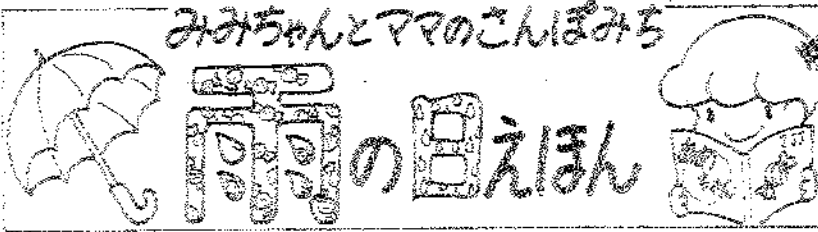


防災対策庁舎

ホテルから街へ下りると、そこはテレビでよく見る志津川地区で防災対
策庁舎が建っている地区です。実際に見て話を聞いていると、涙がこみ上
げてくる。ここだけバスからおりて手を合わせてきた。報道では最後まで
避難を呼びかけていた女性が取り上げられているが、実際には最後は上司
の男性が換わり「あと1回」と言って避難を呼びかけた時津波にのまれ、
この男性は今も行方不明だそうです。また、小学校もあったという所には
コンクリートのガレキが積まれていた。この小学校にいた子ども達は近く
の山の上にある神社に逃げ、先生達と一晩卒業式で歌うはずだった歌を歌
って励まし合ったと聞いた。

語り部をしているホテルスタッフは、「当日はホテルにお客さんや近隣から避難してきた住民合
わせて350人いた。何とか3日間は生き延びないといけないと、ホテルにあった食料を食いつない
た」と語っていた。今の時代に“生き延びる”と言う言葉が印象的でした。そして、最後に「この
状況を周りの人に伝えて欲しい。」と締めくくられた。私にもできるボランティアのひとつかなと思
い、このツアーに参加してよかったと思う。皆さん、東北にも旅に行ってね~!

園 康子



みみちゃんとママのこんぼみち

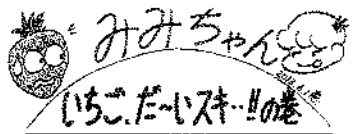
あめふりの日えほん

コッコさんとあめふり

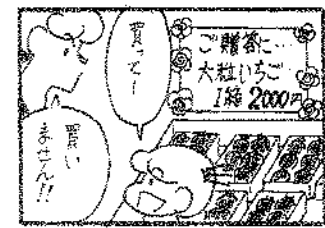
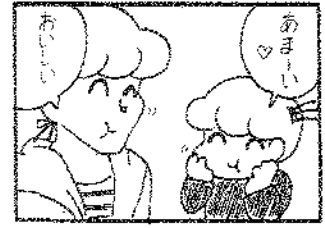
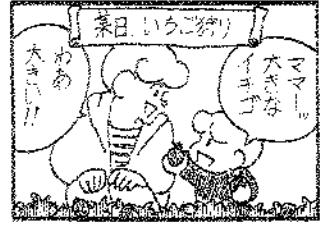
片山健 さくえ

福音館書店

毎日雨がふるので、コッコさんはてるてるぼうずを作りました。「あしたひるにしてください」とてるてるぼうずにお願いをしても雨はやみません。そこで、手紙を入れたり、空箱を入れたり、寝れどいるのかも…と、悩ませてあげたり、雨にやんでほしいコッコさんの願いと、てるてるぼうずを思いやる気持ち。子どもたちはコッコさんになりきって聞いてくれます。



みみちゃん
いちごだいすき!!の巻



ピリッパぼうや

セーラー出版

ワイルド・スタイル 作 木坂深 訳
ピートは、雨がふるで外で遊ぶなくなったので、ごきげんない。それを見たお父さんは、ピートでピリッパを作ることにしました。ピートをテーブルにのせて、こねて、ひねると、トマトやチーズ(おもちや紙だけおねえ)のせてソファのオーブンで焼いて…。子どもと一緒に、ごっこ遊びを楽しいお父さんと、ピリッパになりきる息子。こんな親子でいいなあ…と幸せな気分になります。



ヤギとライオン

すずき出版

内田莉紗子 文 むかしのがまさ 絵
ある日、ヤギがゆだちにあいました。家の中でそれを見ていたライオンが「雨やどりをしないか」と声をかけました。そこで、ライオンの家に入り、ライオンは「雨のふる日は家にいる、おいしい肉が来るのを待っているのよ」という意味の歌をうたいだしました。ライオンが自分を食べようとしていることに気づいたヤギは…
カリブ海のトリニダード・トバゴという国の昔話。



これを おすすめ

- あまのこトドトド、パチパチパラにまきかやこ、こくま社
- あめふり 福音館書店 さとうわかこ さくえ
- あめふりまみちゃん 講談社 あめふりのこんこん 片山健子文 中谷千代子 絵
- あめふりふるびに… くもん出版 いへりて絵 ビン、キラー 絵



舞台鑑賞200回記念お祝いメッセージ



尼崎子ども劇場の記念すべき第200回記念舞台鑑賞作品人形劇団むすび座大型人形劇「ピノキオ」が公演されますことを心からお慶び申し上げます。

尼崎子ども劇場の皆様方には永きにわたり、上質な舞台劇などを「みる」、季節ごとの行事などで「あそぶ」の二つの活動を軸に、本市の子ども達にたくさん喜びと感動をお届けいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

本日お集まりの皆様には、困難に負けずに、夢にチャレンジするピノキオの大冒険に、ドキドキワクワクしていただきたいと思っております。

最後になりましたが、本日の劇のご成功と、皆様がい出に残る楽しい時間を過ごされますことを願っております。

平成二十五年六月二日

尼崎市長 稲村 和美

尼崎市長 稲村和美 様

尼崎子ども劇場 第200回記念例会・人形劇団むすび座「ピノキオ」の公演開催 誠におめでとうございます。

私たちピッコロシアターと皆さんとの出会いは、二十七年前の第二例会からでした。お芝居、人形劇、音楽、パントマイム……など、これまで、たくさん魅力的なステージを子どもたちに届けてこられました。その地道な努力の継続と、子どもたちへの熱い想いに深く敬意を表します。

そして、ピッコロシアターが、子どもたちの瑞々しい感性と舞台芸術の持つ力との出会いの場になり、子どもたちが感動している姿を垣間見ることができるのは、私たちの大きな喜びです。

あらためて厚くお礼を申し上げますとともに、尼崎子ども劇場活動のますますのご発展をお祈り申し上げます。

平成二十五年六月二日

ピッコロシアター館長 大鳥裕士

ピッコロシアター館長 大鳥裕士 様

尼崎子ども劇場 様

200回の舞台鑑賞おめでとうございます。そして、その記念の舞台鑑賞作品として「ピノキオ」に取り組んでいただき、大変嬉しいです。

私たちが舞台上立って人形で演じるとき、人形の立場に立って違うよう心がけます。人形の目線に自分の目線を重ね合わせ、人形の呼吸に自分の呼吸を合わせてゆきます。操作方法によっては、人形が横を向くときに遣い手は大きく回り込まねばなりません。自分本位で動かしては、人形が生きてこないからです。人形本位の操作によって人形が生き、遣い手は後ろに消えて、そこで初めて人形たちの世界が始まるのです。

子どもの文化に対するときにも、これと同じような感覚があります。私たちは、子どもたちに何かを与えているのではない。彼らと文化を共有することで、私たち自身も沢山のモノをもらっている。未来を生きる子どもたちの文化を考えることが、現在の私たちの生き方に反映してきます。

皆さまのこの200回の奮闘に、心より拍手を送ります。それは子どもたちに向けた200回であったとともに、皆さま自身の宝となる200回であったのではないのでしょうか。

人形劇団むすび座代表 柿内尚生

人形劇団むすび座 代表 柿内尚生 様